



定例会の議案審議、一般質問などの詳細は、上記のQRコードから映像でご覧いただけます。

2月号

ふじいでら 市議会だより

編集・発行／藤井寺市議会
☎939・1208

令和3年第4回定例会の
あらまし

令和3年第4回定例会は11月30日から12月22日までの23日間の会期で開催され、令和3年第3回定例会から継続審査となっていた令和2年度8会計決算の認定、令和3年度補正予算、条例改正案件、人事案件など19案件と意見書1件について、委員会・本会議を通じて慎重に審議を行い、すべての案件を議決し、閉会しました。

国に意見書を提出

次の意見書を全会一致で採択し、関係機関に善処を求め送付しました。

◎女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准に向けた環境整備を求める意見書

一般質問



改革ふじいでら
代表質問
山本 忠尚

1 史跡古市古墳群の整備について

質問 保存活用計画の策定にあたり現在の状況をお聞かせください。

答弁 当初の予定より1年延期となり、保存活用計画の策定を令和3・4年度に、第1次整備基本計画の改定を令和5・6年度といたしております。

要望 住民や来訪者が身近に感じ親しめるような整備計画を進めていただくことを要望します。

質問 東側部分の通行しづらいついで歩道の改善や水路沿いの転落防止柵の世界遺産にふさわしい対応についてお聞かせください。

答弁 今後、来訪者対策などの課題の改善に向け、まち保全課とともに富田林土木事務所に要望してまいります。

質問 東側周遊路の整備を実施するまでの間、通行しやすいルートでの対応はできないものか。

答弁 市民や来訪者が古墳の中

を通行しやすい環境整備を検討してまいります。

要望 周遊路を含めた整備計画をできるだけ早く進めていただくことを要望します。

2 公共下水道の整備について

質問 令和4年度より順次整備を行う予定ですが、具体的な計画をお聞かせください。

答弁 令和4年度は恵美坂7号線の整備、令和5年度に山西住宅の南東角まで、令和6年度以降は西側の住宅を順次整備を行う予定であります。

要望 今後は、整備計画に変更がこないように事業を進めていただくことを要望します。

質問 若い世代の市民と職員が色んなテーマを決めて話し合うことで素晴らしい意見が得られることがあると思うが、市長の見解をお聞かせください。

答弁 意見を交わすことで斬新な発想が期待でき、市政に生かす有効な活用方法となりうるの

で、若い世代の市民参画を図る手段として検討してまいります。

要望 若者の「しがらみにとらわれない柔軟な発想が事業の刷新にもつながると考えますので、若い世代の能力を最大限に活かせる取り組みを積極的に進めていただくことを要望します。

4 スポーツ推進施策について

質問 フライングディスク体験会を契機に、今後、新たなスポーツ推進施策として立ち上げていく計画などはあるのかお聞かせください。

答弁 アルティメット競技などフライングディスクを用いて新しいスポーツ施策の実現ができないものか、今後調査研究を進めていきたいと考えております。

要望 今後は、本市の新たなスポーツとして取り組んでいただくことを要望します。

質問 学校でフライングディスクを取り入れ、子どもたちに興味を持たせることはできないものかお聞かせください。

答弁 今年度は5つの小学校で

フライングディスクに関する事業を行いました。今後も活用機会を設けていただきたいと考えております。

要望 子どもたちにフライングディスクに関心を持ってもらい将来、本市からオリンピックを目指す選手がでるような取り組みを要望します。

ウ. 高齢者のスポーツ活動の推進について

質問 団塊の世代が75歳以上となる2025年問題を間近に控え、健康で元気な高齢者が求められている今日において、どのような取り組みを考えているのかお聞かせください。

答弁 高齢者スポーツ団体の定期的な活動実績や内容の情報提供を行い、高齢者同士のスポーツ仲間の幅を広げ運動実施率の向上に努めてまいります。

要望 高齢者の方々からスポーツに興味を持っていただき参加しやすい環境づくりを要望します。

質問 新聞記事に、過去に起こした違法行為により責任を取り退職するとありますが、副市長の失格事由にあたるのか、また市長の任命責任についてお聞かせください。

答弁 副市長に就任できないこ

と及び職を失うことの事由にはならず法律上問題はありませんが、また、知りえなかったとしても、副市長として選任したことは私にも責任はございます。

質問 新聞報道では後任の副市長は選任しないとありましたが本市には様々な重要な案件があり本当に大丈夫なのか、市長のお考えをお聞かせください。

答弁 当分の間、副市長は一人となりませんが、私が先頭に立つて職員一丸となり行政運営の混乱や停滞を招くことなく全力で努めてまいります。

要望 今後、市政運営の推進に支障が出ないよう市長をはじめ東野副市長及び職員全員が全力で行政運営に取り組んでいただくことを強く要望します。

質問 近隣市が24時間住民の質問などに答えるチャットボットを導入したというニュース記事を読みました。当市では、自治体DXを推進するにあたり、ど

質問 近隣市が24時間住民の質問などに答えるチャットボットを導入したというニュース記事を読みました。当市では、自治体DXを推進するにあたり、ど

と及び職を失うことの事由にはならず法律上問題はありませんが、また、知りえなかったとしても、副市長として選任したことは私にも責任はございます。

と及び職を失うことの事由にはならず法律上問題はありませんが、また、知りえなかったとしても、副市長として選任したことは私にも責任はございます。



改革ふじいでら
個人質問
國下 尊央

1 自治体DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進について

質問 近隣市が24時間住民の質問などに答えるチャットボットを導入したというニュース記事を読みました。当市では、自治体DXを推進するにあたり、ど

と及び職を失うことの事由にはならず法律上問題はありませんが、また、知りえなかったとしても、副市長として選任したことは私にも責任はございます。

の様にお考えですか。

答弁 簡単な質問に対し、自動で答える機能であるAIチャットボットにつきましては、以前より検討してまいりました。自治体DX推進の一環として市LINE公式アカウントのリニューアルと行政手続きのオンライン申請システムの稼働を予定しています。機能強化の一環として、ごみ分別のチャットボットの導入を検討しています。

質問 ごみ分別チャットボットとは、どのようなものですか。

答弁 市のLINEを通じ市民の方々が捨てたい物の問合せに自動で対応するロボットが「ごみ分別チャットボット」です。

質問 現在、報道されているマイナポイント付与が実施された場合、カード取得時の来庁予約に関してはどの様にお考えでしょうか。

答弁 異なるシステムを使用しますが、パソコンやスマホからの簡単操作で、時間を予約して受け取っていただけるよう現在準備を進めているところです。

要望 印鑑レスなどに取り組んだように今までのアナログ的な手法を見直し、こういったデジタル技術の特性を理解することで3密対策や行政の効率化につながり業務改善イコール市民

サービスの向上にもつながります。市民生活をより一層便利なものにしていくよう、職員一丸となって取り組んでいただくよう強く要望いたします。



公明党
代表質問
片山 敬子

1 新型コロナウイルスワクチン接種について

(1) 3回目のワクチン接種について

質問 追加接種が令和3年12月からスタートしますがスケジュール、接種体制はどのようになっていますか。

答弁 12月から医療従事者、2月から高齢者など優先接種の方、3月下旬から64歳以下の方の順に進めてまいります。また個別接種と集団接種の両方で実施することを検討し医師会など関係機関と調整を進めています。

要望 接種が早くなっても対応できる対策を速やかに行えるよう、よろしくお願いします。

(2) 子どものワクチン接種について

質問 対象者数、個別接種、集団接種の両方で実施するのか、問題点と現在の状況について教えてください。

答弁 5歳から11歳の小児への接種については国から安全性、有効性が確認されれば接種開始の通知がきています。約3700人が対象者で、接種方法は医師会と協議検討中です。間違い接種がないよう明確に区分、管理、運営するよう注意喚起されています。

要望 年齢が低い分、問題が出ることも想定し接種を希望される方に混乱なく速やかに行える体制の対策を要望いたします。

2 市職員の人材育成について

質問 行政における職務の高度化、多様化や社会環境の変化に伴い、生活習慣病やストレスに起因するメンタルヘルス不調を抱える職員は減少がみられない傾向にあると思います。相談体制、勤怠管理、時間外勤務縮減、休暇取得など働きやすい環境は作られていますか。

答弁 相談体制があり、時間外勤務や休暇の管理は所属長と人事課がそれを一覽でき、必要な場合は人事課でも指導助言が行

えるようにしています。

要望 生活環境の理解、結婚、子育て、介護、そのときに応じた適材適所、普段の業務量の平準化と人材育成基本方針の作成を要望いたします。

3 本市のSNSによる情報発信について

質問 ツイッター、インスタグラム、フェイスブック、ユーチューブの活用状況をお伺いします。

答弁 公式まなりくんツイッターや観光課公式ツイッターはマイクローリズムなど観光情報の発信、インスタグラムはフジデライクによる本市の景色、飲食店、小売店のメニューや商品の投稿、フェイスブックは各課で投稿し月平均35件、ユーチューブは令和2年から開設し、PRしたい動画を発信しています。

要望 魅力ある発信を増やす事は意識を宣揚していくこととなります。またフォロワー数や登録数はどれだけ市に関心を持っているかを量る重要な判断材料です。例えばコンビニ交付をユーチューブ配信することでリアルタイムにコンビニで作業を行うとき便利です。更なる情報発信の充実をお願いします。

4 藤井寺市LINE公式アカウント活用について

質問 令和4年1月リニューアルされるLINE公式アカウントは、より便利なセグメント配信されますがどのような配信機能ですか。

答弁 これまでの一方通行の配信ではなく取捨選択できる機能となります。

質問 要望しておりましたデジタル弱者へのスマートフォン体験講座を早々に取り組みをしていただきました。今後も実施していただけますか

答弁 次年度も実施を検討しています。

5 アフターコロナにおける対応について

(1) イベント開催など今後のにぎわいについて

質問 今後のイベント再開の予定や百舌鳥・古市古墳群を活用した来訪者への取り組みについて

答弁 新型コロナウイルス感染症の状況を注視し感染対策の配慮を行いながら、にぎわいの創出に向けた取り組みを継続します。

要望 今後イベントにこれまで参加されていない店舗の方々が多く参加できる仕組みづくりの取り組みをお願いします。

質問 事業活動再開を踏まえた

事業者への支援について。

答弁 行政による後押しが必要と考えており事業活動にご活用いただける補助メニューを追加し支援を実施しております。

要望 各事業者においてはテイクアウト、デリバリーサービスを展開しており、非接触の観点から自動販売機の仕組みが創意工夫されています。藤枝市では、話題を集めるための昆虫食の販売、京都市は仏像の販売、彦根市では飲み物販売と共に鮎(あな)ずしを販売、本市も古墳巡りのルートにお土産の販売に自動販売機の活用は有効と思えますので検討をお願いします。



公明党
個人質問
伊藤 政一

1 選挙体制について

(1) 衆議院選挙をふりかえって
質問 今回の衆議院選挙に対する本市の選挙管理委員会の対応をお聞かせください。

答弁 期日前投票所の移転に伴い、接遇経験豊富な再任用職員を配置しました。

質問 選挙全般の問い合わせについてお聞かせください。

答弁 投票所が狭いことと待機用の椅子が少なかつたことです。

(2) 参議院選挙について

質問 参議院選挙に向けてどのように改善されるかお聞かせください。

答弁 お問い合わせのあった項目を改善いたします。

(3) 投票啓発について

質問 投票啓発についてお聞かせください。

答弁 市内高校への出前授業・SNSでの選挙啓発を実施しました。

要望 アイセルシユラホールでの館内放送や入場整理券の封筒表面の空いているスペースに投票啓発につながる文章の印字など費用の負担のない取り組みを要望します。



公明党
個人質問
玉田 日登美

1 ヤングケアラーに対する取り組みについて

要望 ヤングケアラーの問題は教育部だけでは無く、市全体として取り組んでください。本市においても実態調査の実施、相談窓口の設置を要望します。

2 絵本の充実について

(1) 幼児教育、保育現場での絵本の活用について
質問 子どもの想像力を育む絵本の活用について教えてください。

答弁 公立保育園では、絵本は毎日の生活において欠かせないものとなっております。また藤井寺幼稚園では保育室の一室を絵本専用の部屋にすつらえ、絵本は園生活の中であって当たり前のものとなっております。

答弁 公立保育園では、絵本は毎日の生活において欠かせないものとなっております。また藤井寺幼稚園では保育室の一室を絵本専用の部屋にすつらえ、絵本は園生活の中であって当たり前のものとなっております。

要望 絵本の数をもっと増やしていただき明るく見えるよう子どもスペースだけでもLED照明を活用してください。

(2) 図書館の絵本の充実について
要望 絵本の数をもっと増やしていただき明るく見えるよう子どもスペースだけでもLED照明を活用してください。



大阪維新の会
代表質問
生田 達也

1 シティセールスについて

質問 市長マニユフェストの「職員全員がセールスマンとなり市をアピールする」は、各自が具体的指針を持って営業活動を実践してこそ全員がセールスマンです。取り組みを伺います。

答弁 意識する職員を増やすため各課にシティセールスリーダーを配置しました。役割や手法を研修し実践いたします。再

任不可とし全員にリーダーを経験させ部署一丸で取り組みます。

要望 次の議会にて市長の明確なシティセールスに対する目標値の答弁を求めます。

2 人事院勧告について

(1) 実施時期について

質問 政府は人事院勧告の受け入れを法改正が間に合わない理由で令和4年6月の期末手当から減額すると決定しましたが、今年の勧告であり年度内に処理しないと不公平が生まれると、令和3年12月の期末手当から引き下げるために12月議会に上程した団体もあります。本市は何故、12月議会で条例改正案を上程しなかつたのか伺います。

答弁 国家公務員と同じ対応をするように要請され本市も令和4年6月の期末手当で調整する検討をし、令和3年12月議会への上程を見送りました。

質問 一つ条例改正案を上程されるのか伺います。

答弁 令和4年3月議会が最も適切な時期だと考えています。

質問 令和4年6月の期末手当までに退職される職員への削減分の返金方法を伺います。

答弁 退職者への調整方法は、国からも示されておらず動向を注視いたします。

質問 勧告に基づき議員が職員

の期末手当の削減の条例改正を議決することによって削減される職員の報酬額を伺います。

答弁 概算7600万円程度の削減になると試算しています。

質問 新型コロナウイルスの感染の拡大と長期化が実際に市民の方々にどう影響を及ぼしたか根拠があればお示しください。

答弁 収入が減少し生活に困窮されている方々の自立支援相談の件数が、コロナ前と比較し大幅に増加しており、依然として市民の方々は厳しい状況が長期化しているものと考えています。

要望 市民も苦しめられている方が多い。市職員も報酬を削減する条例改正が上程される以上、議員だけ無傷ということではなく職員同様に令和4年3月議会に議員報酬削減の議員提出議案を我が会派は上程いたしますので、人事院勧告を確実に実施いただくことを要望いたします。



大阪維新の会
個人質問
河井 計実

1 下水道工事における工事遅延について

質問 北岡1丁目付近の下水道工事が一時中断していたとの情報を得たが内容を伺います。

答弁 受注者から業績悪化により破産手続開始申立の準備に入るため、工事が続行できないと連絡が入り契約を解除しました。その後別業者と契約を締結し、令和3年度内に工事を完了する予定でその旨を地域住民にもお知らせしました。入札参加業者は、2年に1度競争入札参加資格審査申請を受け付け、厳格に審査し資格の有無を判断していますが、各業者の経営不振の予兆を把握することは極めて困難です。過去10年で経営不振を起因とする債務不履行による契約解除は当該工事のみですが、今後も入札業者の情報収集を徹底してまいります。

答弁 ジェンダー格差の解消に向けて3つの基本目標を定め様々な施策を推進しているところで、一般行政職では初めてとなる女性部長を登用しており、近年は女性職員の採用も増えました。このままの推移では女性職員の管理職が増えていくものと考えています。

要望 行政サービスの受け手である市民の約半数は女性です。今議会では男女共同参画についての意見書も市民から出されており、世界的にみてもジェンダー平等は関心度の高い問題です。是非とも管理職地位への女性職員の登用の推進を要望いたします。

要望 頑張っている職員と漫然と過ごしている職員の処遇幅をしっかりと確保でき、職員間の切磋琢磨を期待できる制度と多面性評価による評価の正当性が担保できる制度が必要です。もちろん、議員もぬるま湯に



大阪維新の会
個人質問
松木 洋介

1 人事評価制度改革の進捗について

質問 私は議員就任当初から、人事評価制度改革の道標を示してまいりましたが、具体案が出されておりません。現行の人事評価制度で頑張っている職員にはどの程度反映されていますか。

答弁 私は十分に関心を持っており、具体的な道標を示してまいりましたが、現行の人事評価制度で頑張っている職員にはどの程度反映されていますか。

2 男女共同参画について
質問 わが市での男女共同参画の取り組みについて、この1年でどのように進展しましたか。

答弁 今年度の勤労手当へ反映される額は、年間30000円から90000円前後です。

とは言い難いと考えますが、市長はどうお考えでしょうか。
答弁 非常にわずかなものであると認識しております。

質問 私は現行制度の改革を訴え続けておりますが、進められている様子が見受けられませんか。スケジュールを教えてください。

答弁 令和4年度中には制度構築を行い、令和5年度実施を目標に進めていきます。

要望 頑張っている職員と漫然と過ごしている職員の処遇幅をしっかりと確保でき、職員間の切磋琢磨を期待できる制度と多面性評価による評価の正当性が担保できる制度が必要です。

もちろん、議員もぬるま湯にたかっているようでは話になりません。東京都議会でもありました議会の長期欠席議員への報酬制度や職員の令和4年6月期末手当の削減が見込まれ、さらにコロナにより金銭面等で疲弊している市民もいらっしゃる中で、我々の議員報酬についても3月議会で議論していきますので、市の方でも人事評価制度改革をすすめてください。

2 コロナワクチン接種体制について

要望 5歳から11歳へのワクチン接種が決定されれば、高齢者と一般の方の3回目の接種と並行して実施しなければなりません。ワクチンの分量が異なりま

るので、ミスを防ぐために、レイアウトや時間帯を区分するなどの工夫も必要です。また5歳から11歳の方の接種は保護者が付き添われるケースが大半であると考えられますので、会場や時間帯、接種曜日などを配慮してください。また、希望者数の予測も接種体制構築には必要です。本市のLINE公式アカウントにて調査を実施し、予測人数を算出してください。接種体制や予約システムをはじめとした体制構築には現場従事者の声を最大限にくみ取っていただき、希望される市民が安全かつ速やかに接種できる体制構築に尽力してください。



政新クラブ
代表質問
麻野 真吾

1 新たな寄附や歳入確保の取

り組みについて
(1)企業等からの新たな歳入確保について

質問 企業版ふるさと納税についてお聞かせください。

答弁 包括協定を結ぶ企業から企業版ふるさと納税の申し出を受けており協議中です。

質問 新たな寄附や歳入確保についてお聞かせください。

答弁 実業家の前澤友作氏による総額10億円ふるさと納税企画に応募を済ませています。

(2)新たな歳入確保のための情報収集について

質問 職員に向けての指示についてお聞かせください。

答弁 日ごろから様々なことに興味を持ち、アンテナを張ることを全職員に指示しています。そうすることによる職員の意識変化を期待しています。

(3)新たな歳入確保のための職員からのアイデア創出について

質問 職員提案についてどのように分析し、点検と評価をしているのかお聞かせください。

答弁 過去10年間で年間2から8件の提案がありました。多くの職員から提案され、採用されることで風土改革や組織活性化につながると捉えています。

要望 情報発信の面で課題があると感じています。外部への情

報発信だけでなく、庁内への情報発信と情報共有が重要であり、全庁挙げて取り組むことを願っています。

2 コロナ禍における教育の進について

(1) ICT機器の活用による学向上について

質問 タブレットドリル等、学習ソフトの活用について、進捗状況をお聞かせください。

答弁 家庭に持ち帰らせ宿題をしたり、朝学習や教科の復習に活用したりしています。

質問 学習理解の支援としてのICTの活用について、取り組みイメージをお聞かせください。

答弁 習熟状況に合わせた学習や、双方向通信で説明したりすることが考えられます。

(2) 英語村の発展について

質問 令和2年の地下食堂スペース活用による英語村の開催以降、コロナ禍で停滞しています。ICTの活用を含めた様々な実施方法について、市長の考えをお聞かせください。

答弁 「Virtual English Online」のほか、オンライン上での双方向コミュニケーションを実施できるよう、調査研究を教育委員会に指示しています。

(3) ゆめ教室の発展について

質問 小学4年生の壁を乗り越えるため「小学生版ゆめ教室」の検討状況をお聞かせください。

答弁 「小学生版ゆめ教室」については、ICTを活用した家庭学習の時間を活用した仕組みが有効であると考えています。

質問 ICTを活用した「小学生版ゆめ教室」の仕組みの構築はすぐにでも可能であるとのことですが、実施について市長の考えをお聞かせください。

答弁 子どもたちの学力保証のためには、家庭学習に主体的に取り組む環境を確保する必要がありますと考えています。

要望 財政が厳しい、人材不足、コロナ禍などを言い訳にせず、前向きに今ある状況を受け入れて、できる手法を考え、前に進んでいただくようお願いいたします。

3 市長マニフェストについて

(1) 施策の達成について

質問 施策を実現し、結果を出していくための組織体制について市長の考えをお聞かせください。

答弁 子育て支援と教育が連携する体制の構築や世界遺産を含めた文化財行政と観光分野の一層の連携、危機事象への対策強化も重要であると考えています。

す。令和4年度中に構想の具体化を検討し、お示ししたいと考えています。

要望 令和4年の組織機構改革を行わないということですが、今期最終年度での施策実現のための組織機構改革、人材確保、予算措置の必要性を感じています。

質問 厳しい財政状況の中で、財源を工面し、人材を集めるのがキーになってきます。その手腕が岡田市長に問われています。まちの将来を見据えた大胆な判断と行動を強く要望します。

4 令和4年度予算編成について

(1) 令和4年度予算編成について

質問 事業の見直しの実施状況をお聞かせください。

答弁 自然減を除く効果額として、事業費ベースで約6000万円程度となりました。

質問 予算上限額となるシーリング設定の達成度合い、また削減目標額をお聞かせください。

答弁 要求上限額を超過している状況です。令和4年度当初予算の目標設定額として、令和3年度と比較して一般財源所要額で2億円の削減を目標に考えています。

質問 事業の見直し、廃止のよう大きな改革に迫られていると思いますが、市長はどのような

に予算編成を進めていくのかお聞かせください。

答弁 判断、決断を要するところについては、自らが先頭に立ってリーダーシップを発揮することで適切に判断、決断をしていきたいと考えています。

要望 予算編成に限らず、市長の強いリーダーシップによる発信を大事にしてくださいと思います。今期最終年度を迎えるにあたり、難しいかじ取りが求められますが、岡田市長の手腕に期待します。



日本共産党 代表質問
瀬川 寛

1 市民の声に寄り添い、くらしを守る市政をめざして

(1) コロナ禍の教訓に照らし、市民病院の機能を強化するために

質問 大阪のこの間の状況についてお聞かせください。

答弁 令和3年11月30日時点で大阪府の陽性者数は20万

3134人、死亡者数は3064人。陽性者数における死亡者数の割合は1・51%となり全国より0・44%高い状況です。

質問 地域医療構想のもとで病床削減の対応が迫られている。令和3年12月10日、南河内医療連絡会議で市民病院の立場をどのように報告されますか。

答弁 急性期病床の運用は必要ではあるが、今後の経営状況を改善するために急性期病床の一部を回復期病床として運用することで看護師の配置などを変更することなく切れ目のない医療を提供できるものと考えている。

質問 今後の市民病院のあり方については、公立病院としての役割を果たしていくという立場や方向性を、しっかりと示すべきだと考えますがいかがですか。

答弁 これまでの医療提供内容や経営形態にこだわることなく病院が求められる役割やあり方を明確にしていきたい。

要望 病床削減を迫られている中で市民病院を守るために、公的医療機関としてしっかりと位置付けて発展させていくという立場に立つべきです。

(2) 小・中学校の実質35人学級の早期実現を求める

質問 令和4年度、支援学級の児童生徒を含め40人以上になる

学級を教えてください。

答弁 令和3年12月1日現在の児童生徒数から想定すると、藤井寺西小学校4年生の2学級と藤井寺中学校3年生の4学級になる予定です。

質問 令和4年度、国の政策に加えて4年生以上で通常学級を35人学級にした場合先生は何人必要か教えてください。

答弁 令和3年12月1日現在の児童生徒数から想定すると小・中学校合わせて6人必要です。

要望 令和4年度、4年生以上の通常学級の35人学級を市独自で早期に実施してください。

(3)市民協働のあり方について、市の立場を質す

ア. クリーンピア21について

質問 施設の開閉扉の改修が令和4年度に実施されなければ、令和5年度以降は危険であるため、環境事業組合議会において令和4年度末で閉館との方針が示された。市長はいつこの話を聞かされたのでしょうか。

答弁 令和3年6月に組合事務局から今後の方向性を決定して欲しいと依頼を受け、9月に組合事務局と管理者及び副管理者の3市長による協議の結果、閉館への方向性が示されました。

要望 市民には何も知らされていません。市長自ら市民に意見を

を早急に聞くべきです。

イ. 公共施設マネジメントの進め方について

要望 現時点で市民プールの設置は想定されていません。しかし、クリーンピア21も無くなるとなれば屋内屋外問わず安価で楽しめる公営のプールが無くなることとなります。複合施設整備検討委員会においても市民プールは必要ではないかという声も複数挙がっています。もう一度考え直す必要があります。

また、基本計画案はあくまでもモデルプランであり、実際に事業化するかどうかを決定するのはこれからのので、今後意思決定を行う過程において市民の意見をしっかりと聞いてください。

2 多子世帯への小・中学校給食費の無料化を求める

質問 現在、本市の18歳までかつ、小・中学生の子どもがいる多子世帯数を教えてください。

答弁 小・中学生がいる多子世帯数は約350世帯です。

質問 群馬県館林市は、多子世帯の第3子以降の給食費無料化を実施している。多子世帯の第3子以降の給食費無料化に取り組んではいかがですか。

答弁 多子世帯軽減について近隣の様子を注視いたします。

3 加齢性難聴者への補聴器購入助成制度の創設を求める

質問 加齢性難聴の高齢者数についてお聞かせください。

答弁 令和2年度下半期の要介護要支援認定調査のデータをもとに加齢性難聴が疑われる人数を算出すると約1050人でした。

要望 難聴は認知症の危険因子の一つであるという指摘もあります。補聴器の購入費補助制度の創設を是非検討してください。



会派に属さない議員

個人質問

花崎 由貴子

1 切れ目のない安心できる子育て支援の仕組みについて

(1)子育て支援について

質問 広報ふじいでらに掲載される地域子育て支援拠点事業について内容と活動の様子を把握されているかお聞かせください。

答弁 本市には、5か所あり育児相談やイベントや子育て講座を行っています。情報交換会は令和2年度から実施しています。

(2)子育て世代包括支援センターについて

質問 令和3年1月に開設した子育て世代包括支援センターはどのような支援を行っているかお聞かせください。

答弁 妊娠期、出産、子育て期において関係機関とも連携し切れ目のない支援を行っています。助産師が常駐し妊娠届出時には全ての妊婦と面接を行い支援プランを作成し、妊娠後期には、全員に電話相談を行っています。

質問 どのように情報発信をされているかお聞かせください。

答弁 様々な媒体で周知し、子育てマップなどの紙媒体のものは関係する施設や幼稚園・保育所配布を行い、関係機関には事業内容を説明しています。

要望 子育て支援事業を近隣市と比べると差は少なく充実しています。子育て支援が少なくないという理由に様々な子育てサービが入さちんと伝わらず認識されていないことや相談窓口が2つあることで来庁された方を迷わせることも不親切さを感じさせます。子育て世代包括支援センターを基本型に拡充して相談窓口をひとつにすること、困りごとを抱えた方に、来て良かったと思わせる職場の雰囲気づくりが重要です。子育て支援に重点を置いていると感じていただけるようにするためには、ひと目見てわかる組織体制やフロアの配置変更を要望いたします。

令和3年第4回定例会議決結果一覧

議案番号・議案名	会派・議員名										政新クラブ	日本共産党	無会派	結果	
	改革	ふじいでら	公明党	維新の会	大阪	大	維新の会	政新クラブ	日本共産党	無会派					
	畑謙太郎	山本忠司	國下尊央	片山敬子	伊藤政一	玉田日登美	河井計実	生田達也	松木洋介	麻野真吾	岡本光	瀬川覚	木下誇	花崎由貴子	
認定第1号	令和2年度藤井寺市一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	認定
認定第2号	令和2年度藤井寺市駐車場特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第3号	令和2年度藤井寺市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	認定
認定第4号	令和2年度藤井寺市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	認定
認定第5号	令和2年度藤井寺市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	認定
認定第6号	令和2年度藤井寺市水道事業会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	認定
認定第7号	令和2年度藤井寺市病院事業会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第8号	令和2年度藤井寺市公共下水道事業会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
報告第20号	専決処分の承認を求めることについて(令和3年度藤井寺市一般会計補正予算(第8号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
議案第50号	藤井寺市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	原案可決
議案第51号	藤井寺市国民健康保険条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	原案可決
議案第52号	藤井寺市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	原案可決
議案第53号	藤井寺市立自動車・自転車等駐車場条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	原案可決
議案第54号	藤井寺市移動等円滑化のために必要な市道の構造に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	原案可決
議案第55号	藤井寺市立市民総合会館の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		×	○	原案可決
議案第56号	藤井寺市立福祉会館の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	原案可決
議案第57号	藤井寺市立老人福祉センターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	原案可決
議案第58号	藤井寺市立藤井寺駅南駐輪・駐車場の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	原案可決
議案第59号	藤井寺市立土師ノ里駅前駐輪場の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	原案可決
議案第60号	藤井寺市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
議案第61号	令和3年度藤井寺市一般会計補正予算(第10号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	原案可決
議案第62号	令和3年度藤井寺市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	原案可決
議案第63号	令和3年度藤井寺市介護保険特別会計補正予算(第3号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	原案可決
議案第64号	令和3年度藤井寺市病院事業会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	原案可決
議案第65号	令和3年度藤井寺市公共下水道事業会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	原案可決
議案第66号	令和3年度藤井寺市一般会計補正予算(第9号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第67号	令和3年度藤井寺市一般会計補正予算(第11号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	原案可決

議長のため、表決せず

※表の見方 「○」は賛成 「×」は反対

令和4年第1回定例会日程のお知らせ (2/22~3/25)

【本会議】

- 2月22日(火) 議案説明
- 3月 3日(木) 一般質問
- 3月 4日(金) 一般質問
- 3月25日(金) 委員長報告・採決など

【委員会】

- 3月 9日(水) 民生文教常任委員会
- 3月10日(木) 総務建設常任委員会
- 3月11日(金) 予算特別委員会(説明)
- 3月17日(木) 予算特別委員会(審査)
- 3月18日(金) 予算特別委員会(予備日)



※各日10時から開催します[3月11日(金)は13時から開催]。 ※日程などは変更する場合があります。